

「これだ！やるしかない！」 ～川に近づき、川を利用、川で遊び、美しい川を創る～

想い

軌跡



アシ舟を製作した京橋川かいわいあしがるクラブ

京橋川かいわいあしがるクラブ 代表

山本 恵由美

このままでは担い手が消える！

近年、子供たちが自然に近づく機会が減っている。自然に無関心な子供は、自分と関わりの無いことに無関心に育つだろう。このままでは地域を担う人材は育たなくなる。

そんな危機感を持った…。

アシがある。チャンスだ！

仲間たちとともに製作した巨大アシ舟で宮島に渡るプロジェクトを決行。地元のアシで企画ができることに気付き、これまでやってきた川上の森林活動に加え、川下の環境教育も行うようになった。

それだけじゃ、面白くない。

アシには浄化作用があり、定期的に刈り取れば、水鳥などの生態系に良い影響を及ぼす。

より面白くしようと、川辺の文化祭、アシ刈り、アシ舟づくり、とんど等、四季に応じたアシの企画をつくりあげ、地域で話題に…。

さらにとんどで余った灰を堆肥として利用し、環境の循環を実現。

大切なのは、コミュニティの場。

アシを通じて、地域を繋げ、子供から高齢者までみんなが集まれる場をつくりたい。そして、社会に貢献できる人を一人でも多く育てたい。

ニッポンの将来を見据え、地に足の着いた活動を続けていこう。



川辺の文化祭では大学生も活躍



冬に催されるアシを
利用したとんど



山本 恵由美

【主な活動実績】

平成17年2月
平成17年2月～

京橋川かいわいあしがるクラブを設立
春:川辺の文化祭、夏:アシ舟づくり・カヌー体験、秋:アシ狩り
冬:とんど という季節毎のイベントを確立。

平成27年

広島ユネスコ活動奨励賞 受賞